

たかしろだいしょう  
高城台小 デジタルシティズンシップ新聞 第1号

令和5年10月26日発行  
文責 高城台小学校 教頭

みなさんは、今、そしてこれから、顔が見えにくい  
ネットの世界でもデジタルツールを使って生活し、  
大人になれば仕事をしていくことになります。そし  
て、そのネットの世界では、顔が見えにくくても、  
現実世界と同じような振る舞いが必要になります。

デジタルツールを使ってよい振る舞いをしていけ  
ば、みなさんの生活はよりよいものになっていくこと  
でしょう。しかし、デジタルツールの使い方がよくな  
いと、自分だけではなく、家族や多くの人に迷惑を  
かけることになるかもしれません。

よりよいデジタル市民になるための勉強を、これ  
からやっていきましょう。

◎ 今日のテーマ「デジタルツールの使い方のル  
ール」

ことば  
◎言葉について

○「デジタルシティズンシップ」

「シティズンシップ」とは、英語で「市  
民権」という意味です。つまり「デジタルシ  
ティズンシップ」とは、「デジタル市民権」と  
いう意味になります。

○「デジタルツール」

「デジタルツール」とは、スマートフォン、タ  
ブレット PC、ゲーム機など、情報を受け取  
ったり、発信したりすることができる電子  
機器のことを言います。情報を受け取るだ  
けのテレビやラジオ、インターネットにつな  
いでいないパソコンやスマホ、タブレット PC  
ゲーム機などもデジタルツールに入ります。

【問 1】 デジタルツールを使うルールを、お家の大人の人たち（お父さん、お母さんなど）と決めてい  
ますか。

き 決めている き 決めていない・わからない

【問 2】 【問1】で、「決めている」と答えた人に聞きます。どんなルールを決めていますか。

【問 3】 【問1】で、「決めていない・わからない」と答えた人に聞きます。今日、お家の大人の人たちと  
ルールを決めるとしたら、どんなルールを作りますか。

みなさんの中には、すでにデジタルツールを使って、インターネットを通じて、他の人と交流したり、情報を交換したり、情報を発信したりしている人がいるかもしれません。

それは、人とのつながりを増やすなどよい面もありますが、いけないことや危険なことにあったり、あなた自身が他人に迷惑をかけることをしてしまうこともあるかもしれません。また、デジタルツールの使い方によっては、目や体を悪くすることもあります。

そうなった時、一番最初にみなさんを守ってくれるのは、お家の大人の人たちです。

そのお家の大人の人たちが、みなさんを守りやすくするためにも、デジタルツールを使うルールを作ったり、見直したりしましょう。

高城台小学校では、最低でも次のルールは必要だと考えています。それを見て、お家の人とルールを話し合ってください。

(1) デジタルツールで困ったことにあったら、すぐにお家の大人の人に相談する。

(2) フィルタリングなど、セキュリティ対策を必ず行う。

(3) メディアを使う時と使わない時をバランスよく保つために、メディアを使わない行動と場所を決める。

メディアを使わない行動例：タブレット PC を使わない勉強、睡眠、食事、入浴など

メディアを使わない場所例：トイレ、風呂場、台所など

(4) どのような目的で使うかや、してはいけないことを話し合う。

(5) お家の大人の人にメディアの使用状況を確認してもらう日（例えば曜日など）を決める。

(6) お家の大人の人や、みなさんのデジタルツールの使い方について分からない時は、分かるための勉強をして分かるようになるまで、デジタルツールを使わない。

◎ ふりかえりを書きましょう。